土木遺産の心理的価値に関する試論

羽野　暁 [1]

[1] 正会員　九州大学特任准教授　キャンパスライフ・健康支援センター（〒819-0395 福岡市西区元岡 744）
E-mail: hano-s@chc.kyushu-u.ac.jp

高齢者や発達障害者は公共空間の心理的利用におけるリードユーザーと捉えることができる．筆者は，地域の土木遺産である山田橋を保存・利活用した「やまだばし思い出テラス」のプロジェクトを通して，橋梁の架け替えに伴う生活景の喪失を緩和し，心理的価値を継承する空間の創出を試みた．本論文は，高齢者および発達障害者の観点から同プロジェクトを内省し，土木遺産の保存・利活用に関する新しい視点を提案するための試論を示すものである．

Key Words: *psychological value, elderly, people with developmental disabilities, ASD, civil engineering heritage*

1.　土木構造物の価値

土木構造物に求められる社会インフラとしての機能は，時間の経過とともに老朽化し，低下するという認識が強い．例えば橋梁は，交通基盤としての安全性や利便性は竣工時から徐々に低下し，その機能は 50 年から 100 年の時間を経て使用限界に達する．しかし一方で，永く社会に供用された橋梁は住民の生活の一部となっており，地域の生活景の重要な要素を構成している．このような風景基盤としての機能も社会インフラに求められるものであるが，その機能は竣工から 50 年，100 年の時間を経て，大きく向上する．橋梁の架け替えは，失われた交通基盤としての価値を大きく取り戻すが，一方で永い時間をかけて蓄積された風景基盤としての価値は大きく損なう．交通基盤としての価値を物理的価値とすれば，生活景など心理的価値への配慮も，土木構造物の更新に際しては必要であろう（図-1）．

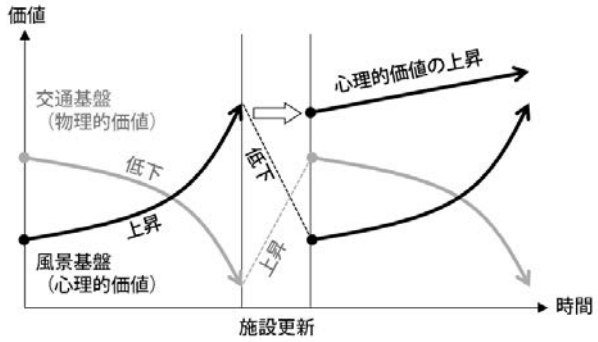

図-1　土木構造物の価値の変遷イメージ

地域に残る無名（著名の対義としての無名）の土木構造物は，土木遺産としての価値が認識され難く，まして生活景としての心理的価値が認識されることは無く，老朽化に伴う施設更新が進んでいる．大正から昭和初期にかけて全国各地で建設された鉄筋コンクリート橋梁もそのひとつであるが，アール・デコ調など同時期の意匠流行に沿った造形が多く残る貴重な土木遺産であり [1)]，保存・利活用の推進が望まれる．これらの橋梁の特徴的な意匠造形は，生活景の構成要素としても価値が高い．

筆者は，鹿児島県の中山間地域に残存した昭和初期の鉄筋コンクリート橋梁である山田橋を保存・利活用した「やまだばし思い出テラス」のプロジェクトを通して，橋梁の架け替えに伴う生活景の喪失を緩和し，空間の心理的価値の継承を試みた．本論文は，高齢者および発達障害者を，空間の心理的利用におけるリードユーザーと捉えて同プロジェクトを内省し，土木遺産の保存・利活用に関する新しい視点を提案するための試論を示すものである．

2.　やまだばし思い出テラス

鹿児島県姶良市の中山間地域に現存した山田橋（図-2）は，昭和 4 年竣工の鉄筋コンクリート橋梁である．高欄や親柱にアール・デコ調の造形を有する橋長 60 メートルの存在感のある地域の土木遺産であったが，平成 30 年に解体された．架け替えによる風景の改変は大きく，

喪失感の緩和と橋梁に代わる新しい場の創出が求められた．生活景は日常の暮らしに埋没しやすく，失って初めて気付くことが多い．解体後も，約 90 年地域供された記憶を継承し，住民の交流の場となるような残地のデザインに向け，著者らは同橋の歴史紙芝居の制作と小学校での実演会の開催，灯篭づくりワークショップと同橋のライトアップイベント等を通して，地域の山田橋に対する価値の気づきや愛着の醸成を図った．

(1) 歴史紙芝居の制作と実演会

山田地域の古老を対象としたオーラル・ヒストリー調査により収集した山田橋にまつわる記憶をもとに，歴史紙芝居を制作した（**図-3**）．紙芝居は，山田橋を擬人化した“山田橋くん”が語る自らの思い出とともに，山田橋の一生を描いた物語である．山田小学校で開催した紙芝居実演会は，地域の子どもと高齢者が土木遺産の歴史を共有する世代間交流の場となった．

(2) 灯篭づくりワークショップと現地点灯会

山田橋を飾る灯篭を制作するワークショップを開催し，山田小学校の全校生徒および地域の高齢者が参加した．参加者は，灯篭のシェードとなる和紙に山田川の野鳥や鮎，川エビ，花など山田地域の思い出の風景を描いた（**図-4**）．現地点灯式には地域の子どもや高齢者が多く参加し，山田橋の橋上は子どもたちが走り回るにぎやかな空間となった．橋上は，思い出を語り合う井戸端会議のような場となり，高齢者は往時のにぎわいを懐かしんだ．

(3) 架け替え後の残地整備

解体した山田橋の両岸に生じた 3 箇所の残地に緑地のポケットパークを整備した．両岸の橋詰跡地に川を望む緑地のテラス広場を整備し，右岸の道路跡地に緑地のプロムナードを整備した．テラス広場には山田橋の親柱を原位置に保存し，高欄を移築して転落防止用柵に転用した．重厚な高欄により適度な囲われ感をつくり，安心して川を望むテラスを創出した．山田橋の残地は不定形であり，移築する高欄のレイアウトに留意した．高欄は直角に折れるように配置し，角と端部には山田橋の意匠を踏襲した新しいコーナー柱を新設した．山田橋の高欄は一定のリズムで同じ造形を繰り返すアール・デコ調の意匠である．高欄は意匠リズムに合わせて 7 タイプにカットした．高欄と親柱に残るエイジングの風合いは損なわぬよう一切洗浄せず蔦類や苔類の植生を残したまま移築した．右岸の緑地プロムナードは，旧道の軸線に沿ってブロックを敷設し，解体前の動線の記憶がつながるよう配慮した．車道側には適度な築山を設け，車道と心理的な縁を切り安心できる空間に配慮した（**図-5**）．

図-2　存在感のある地域の土木遺産「山田橋」

図-3　山田橋の一生を描いた歴史紙芝居

図-4　灯篭づくりワークショップ

図-5　やまだばし思い出テラス

3. 回想空間としての価値

認知症のリハビリテーションに用いられる手法の一つとして，回想法がある．高齢者が過去の記憶を蘇らせ，自身の存在を再確認し，不安を和らげ活力を生み出す心理療法である．写真や映像，道具等を用いて過去を思い出すものであるが，自身の過去の生活空間が存在すれば，より容易かつ鮮明に記憶を蘇生できるであろう．中山，伊藤らは，認知症高齢者が暮らす病院の廊下に，回想ストリートと称する懐古的空間を設置し，治癒的効果を検証している[2]．この懐古的空間は，高齢者への聴き取りをもとに，思い出に登場する原風景を導入している．地域特有の赤瓦の屋根，駅名の入った看板，宣伝の張り紙といったものである．中山，伊藤らは，同空間の利用を通して認知症高齢者の抑うつ感，いらだち感が改善されたと報告している．

やまだばし思い出テラスのプロジェクトでは，地域の高齢者と子どもが共に製作した灯篭を，山田橋の現地にて点灯する機会を設けたが，橋上は各々が思い出話を語り合う井戸端会議の場になった．高齢者からは往時のにぎわいを懐かしみ元気が出たとの声が寄せられた（図-6）．回想空間に関する既往の報告は，先述の通り懐古できるレプリカ空間を設置したものであるが，実物を保存・利活用することで，より効果の大きい回想空間の創出が期待できる．認知症高齢者にとどまらず，健康な高齢者や成人，成長期の子どもにとっても，思い出を振り返り安らぎを得る空間になるであろう．生活景を構成する地域の土木遺産を保存・利活用した空間は，回想空間として高い機能が期待できる．

図-6　井戸端会議の場となった山田橋の橋上空間

4. 場所愛着としての価値

個人が特定の場所に持つ情動的な絆を場所愛着と呼び，大谷は，場所愛着体験は心地よさや安心感をもたらし，喪失体験は自己概念を揺るがすとしている[3]．やまだばし思い出テラスのプロジェクトで実施した先述の歴史紙芝居実演会では，参加した山田小学校の生徒 66 名を対象にアンケート調査を実施している．そこでは約 9 割の生徒が山田橋が好きになったと答えた（図-7）．参加した生徒たちは，その後，地域の主要な年間行事である山田の里かかし祭りにおいて山田橋のかかしを製作し，また，地域に向けて自ら歴史紙芝居を実演する等，自発的な反応が確認できた[4]．歴史紙芝居の実演は，その後も山田小学校において継承されている（図-8）．

発達障害者は，一般に突発的な変更があったときや，自身のこだわりを維持できなくなったとき，パニックを起こすことがある．発達障害者の場所愛着に関する報告は散見する限りまだ見当たらないが，繊細な感覚を持つ発達障害者は，公共空間のリードユーザーと捉えることが出来る．山田橋の紙芝居実演会に参加した発達障害のある生徒は，山田橋に強い愛着を持った．周囲は，山田橋の解体に際してパニックを起こすことを心配したが，解体後に保存・利活用されることを知っていたため，パニックは生じなかった．同生徒は，解体後に整備されたやまだばし思い出テラスに山田橋の部位が再利用されていることを次の世代に伝えられることが嬉しいと語っている．

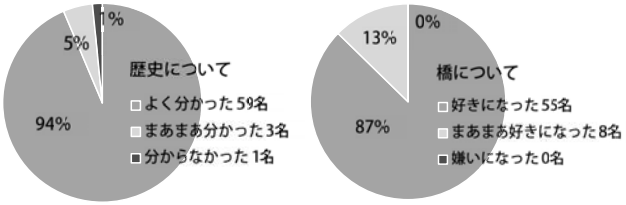

図-7　山田橋の歴史紙芝居実演会の参加者アンケート結果

図-8　山田橋の里かかし祭りに出展された山田橋のかかし（上）と地域に向けて披露された紙芝居実演（下）

5. 地域の居場所としての価値

職場や学校，自宅とは別の居心地の良い第三の居場所として，サードプレイスの必要性が以前より指摘されている．オルデンバーグはサードプレイスをインフォーマルな公共生活に必要な集いの場とし，その機能のなかで最も崇高なものは，若者と大人を一緒にくつろがせ，楽しませる機能だと述べている[5]．一方，都市空間においてひとりになれる場所の重要性が高まっており，南後は一定の時間ひとりの状態が確保され，他者との精神的な距離を取ることが必要であることを指摘している[6]．筆者は現在，発達障害者と接する機会があるが，より繊細な感覚を有する彼らは，ひとりで静かに過ごせる場所とともに，わずかに感じるにぎわいの雰囲気や他者との意味のあるつながりを求めている．

やまだばし思い出テラスでは，山田橋の解体前より様々な世代間交流の場を設け，山田橋の歴史的文脈の理解，価値の気づき，保存・利活用に対する共感の醸成に努めた．整備されたテラスは，地域の日常の会話の場になっているが，山田橋の親柱と高欄の存在が，意味のあるつながりに貢献していると考える．

発達障害者は，自身の周辺状況を理解しやすい「構造化」された空間を求める．自閉症の子ども向けの世界的な教育プログラム TEACCH（ティーチ）では，明確な仕切りや視覚的な明快さ等，空間の分かりやすさに配慮した構造化手法が提案されている．Kristi Gaines らは，発達障害のひとつである自閉スペクトラム症（ASD）に配慮した空間デザインとして，対称性の導入を推奨している[7]．これも同じく空間の視覚的な分かりやすさに配慮したものであるが，幾何学形状の反復や対称配置が多いアール・デコ調の意匠造形は，発達障害者が理解しやすい空間に馴染みやすい可能性がある．

6. まとめ

本論文は，高齢者および発達障害者を，空間の心理的利用におけるリードユーザーと捉えて「やまだばし思い出テラス」のプロジェクトを内省したものである．地域に永く供された土木遺産は生活景の一部であり，保存・利活用した空間は思い出を振り返り安らぎを得る回想空間としての機能が期待できる．また，地域の誇りである土木遺産は場所愛着を醸成しやすく，世代間交流の対称としても馴染みやすい．本論文は推論の域を出ていないが，高齢者や発達障害者と共創する土木遺産の保存・利活用は，心理的価値の高い公共空間を創出できる可能性があると考える．

謝辞：やまだばし思い出テラスを共創した山田小学校，山田校区コミュニティ協議会，鹿児島県姶良・伊佐地域振興局，その他地域の皆様に感謝申し上げます．

REFERENCES

1) 羽野暁：大正～昭和初期の地域橋梁における親柱・高欄デザインサーベイ，景観・デザイン研究講演集，No.10，pp. 163-172，2014 .
2) 中山茂樹，伊藤淳，高野喜久雄，室殿一哉：環境回想法の提案とその臨床心理学検証―認知症患者に対する回想的環境の治癒的効果に関する研究２―，日本建築学会技術報告集，第 24 号，pp. 313-316，2006 .
3) 大谷華：場所と個人の情動的なつながり―場所愛着，場所アイデンティティ，場所感覚―，環境心理学研究，2013 年第 1 巻第 1 号，pp. 58-67，2013 .
4) 羽野暁：地域遺産を活用した少子高齢化社会の地域活動と地域教育，第一工業大学研究報告，第 30 号（2018），pp. 45-54，2018 .
5) レイ・オルデンバーグ（忠平美幸訳）：サードプレイス，みすず書房，2013.
6) 南後由和：ひとり空間の都市論，筑摩書房，2018.
7) Kristi Gaines et al. : DESIGNING FOR AUTISM SPECTRUM DISORDERS, Routledge, 2016.

（Received April 10, 2023）

An Essay on the Psychological Value of Civil Engineering Heritage

Satoshi HANO

The elderly and people with developmental disabilities can be seen as lead users in the psychological use of public space. The author designed the Yamadabashi Omoide Terrace by preserving and utilising the Yamadabashi. This paper introspects that project from the perspective of the elderly and developmentally disabled and proposes a new perspective on the preservation and utilisation of civil engineering heritage.